

各年次の目標・指導計画と方策

(1) 各年次の目標と指導計画

1年次 『中学生から南高生へ』

学習習慣の確立、職業研究・学部学科研究 ⇒将来に向けての基礎固め・土台づくり。

2年次 『進路実現に向けた意識改革』

自己理解、大学研究 ⇒自分と向き合い目標を定める。自律した学習者に向けて。

3年次 『目標を掲げ、挑戦を恐れない』

進路実現、自主自律 ⇒第一志望の進路実現に向け、主体的に計画的に努力する。

(2) 主な取り組み・方策

1. 進路実現・自己理解・キャリア教育・学力向上のための行事の実施。
2. 総合的な探究の時間・LHR を活用して、進路意識を高める。
3. 担任面談を多く設定（学期に1回以上）。進路・学習・科目選択等の相談及び指導の機会を増やし、生徒の進路実現・学力向上を目指す。
4. 進路説明会（生徒向け・保護者向け）・進路講演会・各種説明会の実施。看護医療系ガイダンス。
5. 夏季補習。補習。自習室の設置。
6. 進路通信の発行・発信。
7. 模試・スタディーサポートの実施と活用。分析会（教員・生徒）。課題考査実施。
8. 英検全員受験（1・2年）。小論文模試・小論文指導。
9. ICT の活用。（Classi・スタディサプリ）
10. 年次別行事
 - 〔1年次〕 校外 HR 合宿（1年次4月）、大学出張講座（出前授業）、夢ナビ、オープンキャンパス参加。
 - 〔2年次〕 夢ナビ、大学説明会、オープンキャンパス参加。
 - 〔3年次〕 面接・小論文指導、推薦希望者への指導、受験校調べ・受験カレンダー作成、大学説明会